

# 第5回AIDS文化フォーラムin京都 詳細プログラム

10月3日(土)						
部屋(定員)	12:30~13:00	13:00~14:30	休憩	15:00~16:30	休憩	17:00~18:30
30(500)	開会式(30号室)	全体会(30号室)				31号室「現役男優に聞く、性感染症と幸せなセックス」(性感染症予防について考えるAV男優の有志たち)※【R-18指定】AV男優が語る性感染症の予防と性の大切さについて。そして、気持ち良くなるだけではなく、幸せになるセックスとは？
41(72)				「HIVとスピリチュアルケア」(白飯琢磨、仲倉高広、川江友二) HIV/AIDSが教えるもの。身体的、心理的、社会的、スピリチュアル的な苦痛・苦悩を抱え生きていくことを、共に考える機会とする。		「宗教とAIDS」(日本基督教団牧師 平良愛香、カトリック桃山教会神父 一場 修、浄土真宗本願寺派浄誓寺僧侶 古川潤哉、ヘルスプロモーション推進センター 岩室紳也)なぜ、いま、宗教なのか？僧侶、牧師、神父、医師が本音で宗教の意味を考えるトーク。
42(72)				「誰でもわかる！HIV・AIDS 入門講座」(早稲田速記医療福祉専門学校 山田雅子)HIV/AIDSって何？っていうところから、予防、治療などをわかりやすくお話しします。フォーラムのどの講座にもききつつつながる入り口になると思います。		「口からエイズをみる～若者を性感染症から護りたい」(兵庫県立柏原病院 歯科口腔外科、大阪市健康局健康推進部顧問 連利隆) HIV感染者の口腔管理を通して経験したAIDSの口腔症状や事例を紹介。次に、「AIDSの解説」と「若者の性感染症の予防」、さらに近年文科省も少し積極的になった「LGBTへの理解」について
43(72)				「学校における性・AIDS教育を探る～医師・元高校教師が語る性・AIDS教育の課題～」(岩室紳也・安藤晴敏)小・中・高の学習指導要領、教科書等から性・AIDS教育の現状を把握し、医師、教師、外部講師の視点から問題提起し、グループワークを行い、情報交換及び問題解決を図る。		「抗HIV薬院外薬局の実際は？」(法円坂メデイカル) 抗HIV薬院外処方の現状・現在使用されている抗HIV薬の展示・処方枚数から使用頻度の高い抗HIV薬のデータについて。
44e(36)	～なぜAIDS？ ～なぜ文化？ ～なぜ京都？	この10年で、HIV陽性者を取りまく環境はどのように変化したか、社会の認識はそれに追いついているのか。 (特定非営利活動法人がれいす東京 生島 嗣)		「僕がゲイの牧師で良かったこと」(平良愛香) ゲイである僕が、何故牧師になったのか。様々な出会いや体験を通して感じたこと、エイズの問題と関わるようになった理由などを語ります。		「HIV陽性者として生きるという事～僕らの真実」(HIV陽性者限定コミュニティスペースin名古屋 健吾&健二) 本フォーラムの第2回、第3回でゲストスピーカーを務めた健吾、健二の2人が、HIV/AIDS、陽性者の日常、仕事、恋愛など、様々なテーマについて、来場者を変え、台本なしの座談会を行います。
35(63)	1.開会イベント テーマ曲演奏 (シンガーソングライター 江藤天音) 2.「開会宣言」 (運営委員)			「世界のエイズ ザンビアにおけるエイズ対策～住民目線での活動を通して、HIVと栄養～アフリカと日本の臨床・栄養士からの報告」(立山由紀子(元JICAボランティア)、水野菜穂子(管理栄養士)) ザンビアのHIV/AIDSの現状や啓発活動について元ボランティアが報告します。またマラウイでHIV/AIDS支援経験があり、現在は多職種HIVチームの一員として活動している管理栄養士の立場から報告します。		「世界のエイズ～日本に暮らす外国人の保健医療アクセスをよくするために～NGO、行政機関、医療機関に何かできるか～」(CHARM)日本における保健医療アクセスに関する調査報告を踏まえ、NGO、行政、医療機関、外国人当事者が集い、パネルディスカッションを行う予定です。
36(63)				「冊子発行記念!!～個別施策層へのエイズ対策はどうなっているのか!?」(特定非営利活動法人関西エイズ対策協議会) 関西エイズ対策協議会の活動内容紹介および、今年度作成した冊子を使って、個別施策層へのエイズ対策における課題を整理するとともに、大阪における様々な取り組みを紹介致します。		「人生が輝く、マイクロストレス対処方法」(日本心理療法協会 椎名雄一) 悩み、不安、ストレスは大きいものばかりが目につきますが、大きなメンタル不全の原因になっている、問題視するほどでもないストレス＝日常的なマイクロストレスの構造とその解消方法をご紹介します
38(63)				「女性の健康について考えよう！」(平成27年度厚労科研 研究分担「HIV感染妊娠に関する国民への啓発と教育」班) 性感染症、女性の病気、、知らないから怖いのかも？いつもは聞けない病気の話、お医者さんに聞いてみよう!!		「布ナブキン手作りワークショップ&お話し会」(メイド・イン・アース) 自分を大切にしたいくなる、一今話題の布ナブキンについて、作り方やメリットなどを、手作りしながらお話しします。
44c(36)				「ピア・エデュケーション！みんなで話そう(・V・)学校で教えてくれないエイズのこと」(青年赤十字奉仕団) 若者だけのリラックスした空間で、クイズやグループワークを通して、性感染症の予防に必要な知識とスキルを楽しく学びます。		「ピア・エデュケーション！みんなで話そう(・V・)学校で教えてくれないエイズのこと」(青年赤十字奉仕団) 若者だけのリラックスした空間で、クイズやグループワークを通して、性感染症の予防に必要な知識とスキルを楽しく学びます。
44d(36)				「一エイズの交差点30年一葉書と性感染症はどう関わりあってきたか」(吉田喜代)1986年に医師は、行政、教育面を含めた男性同性愛者のエイズ対策の必要性を警告。		

- 共に生きる
- 予防
- 文化
- セクシュアリティ
- 教育
- 保健・医療・福祉
- 若者

## \*ネットワークングパーティー

19:00～ バザールカフェにて(事前に事務局(3階37号室)でチケットを購入して下さい)  
発表者も、参加者も、ボランティアも集まってわいわい交流しましょう。参加は自由です。  
参加費：社会人3000円、学生1500円

10月4日(日)							
部屋(定員)	10:00~11:30	11:30~13:00	13:00~14:30	休憩	15:00~16:30	休憩	16:45~17:30
30(500)	「学校における男性同性愛者へのポピュレーションアプローチ」 ～男性同性愛者のメンタルヘルスと教師が取り組みにくい啓発活動～ (特定非営利活動法人SHIP 代表 星野慎二)国内HIV感染者の約7割が男性同性間であることから、学校における男性同性間を視野に入れた予防啓発のあり方について考えます。	40号室	 <p>「お坊さんが行う性教育授業ver5」 (浄土真宗本願寺派 僧侶 古川潤哉(浄誓寺) 中学校で実施している「生と性と死を考える」の模範授業。生まれる、生きる、死ぬことを通して性を自分のことと捉える授業。</p> <p>「HIV陽性者の長期合併症を考える」 (関西HIV臨床カンファレンス 宇野健司(奈良医大)、澤田暁宏(兵庫医大)、白野倫徳(大阪市立総合医療センター))HIVの治療は劇的によくなりましたが、それに伴い様々な合併症が出ています。今後長期に治療を行う際に起きる合併症に対し、どの様なリソースが必要なのか、症例を通じて皆さんで考えていきたいと思います。</p> <p>「セクシュアリティー基本講座」(大阪府立大学 人間社会学部 東優子)一人一人が生きやすい社会を作るために、一市民として是非知っておきたい、セクシュアリティーの多様性について、わかりやすく解説します。</p> <p>「体の性の様々な発達(性分化疾患/インターセックス)」(ネクスDSDSジャパン)性に関する様々な体の発達状態(性分化疾患/インターセックス)の基礎知識と、当事者・家族の実際をお話します。</p> <p>「ケア・カフェばさー、今年もやります！」(ケア・カフェばさー実行委員会) 昨年より、パザールカフェを拠点に定期的に京都でも始まったケアカフェ。カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、今年も「見ようとなかなか見えないテーマ」について対話の場を開いていきます。どなたでも参加できます。</p> <p>「生活を支える制度やサービスについて考える」(医療ソーシャルワーカー有志) 治療を継続しながら生活をしていく中で、様々な心配事があるかもしれませんが、生活を支えるサービス、制度を紹介しながら、現在の京都、滋賀の現状と課題を考えたいと思います。</p> <p>「女装者や男の娘のHIV啓発活動について」(加納知世) 女装歴20年のHIV陽性者です。女装するHIV陽性者の立場から、女装者や男の娘に対するHIV啓発活動の想いを一般市民向けに解説します。</p> <p>「HIV陽性者支援となるティンバ基金のペアを作りながら、AIDSのことを考えよう、できることにチャレンジしよう」(メモリアル・キルト・ジャパン)メモリアルキルトの存在、そのメッセージを感じ、受けとめてください。共に生きる意味を考えましょう。</p> <p>「ピア・エデュケーション！みんなで話そう(・V・)学校で教えてくれないエイズのこと」(青年赤十字奉仕団) 若者だけのリラックスした空間で、クイズやグループワークを通して、性感染症の予防に必要な知識とスキルを楽しく学びます。</p> <p>「HIVに感染したらどうなるの？」(SCORA 関西) HIVはなぜ他の性感染症とは異なり、予防が重用視されているのか。それらの理由をゲームも交えながらHIV/AIDSについて説明していきます。</p>	 <p>「性教育とHIV/AIDS(薬害エイズの歴史をふまえて)の学習」(PLANET・HIVとともに生きる会 小田切孝子)日本のHIV/AIDSを学ぶ上で、薬害エイズの歴史を含めた内容を提示してゆく。性教育の中にとどの様に位置づけていくのかを参加者と共にワークショップなども体験しながら考えていきたい。</p> <p>「施設で認知症HIV患者を受け入れてもらうために」(厚木市立病院泌尿器科 岩室紳也) HIV患者さんを施設で受け入れてもらうためには「HIVの正しい知識」を伝えるだけではだめ。複数の患者さんを受け入れてもらえた手法を伝授します。</p> <p>「夫婦のかたち～HIV陽性者のそばにいる人の視点から」(大阪府立大学 山中京子、有元高太、さぼーと京都)HIV陽性者の妻や家族などが置かれている状況報告を行い、より良い関係性を築くことについて考えます。</p> <p>「AIDSとサブカルチャー」(佐藤直美、桜屋伝衛門) 漫画、アニメ、映画などのサブカルチャーの中でAIDSはどのように語られてきたか。</p>	閉会式(30号室)		
41(72)	「デートDVの方程式」((ウイメンズクリニック・かみむら 上村茂仁) デートDVが成立するためには被害者と加害者との相性みたいなものがあります。加害者と被害者の関係性について考えてみます。						
42(72)	「HIVと在宅療養・介護を考える～京都での受け入れ事例から」(摂南大学薬学部 高田雅弘、さぼーと京都 高畑吉博) HIV陽性者の在宅療養における介護サービスの受入事例報告を受け、介護職、医療、行政の担当者の実体験から学びます。						
43(72)	「多重にのしかかるスティグマを越えて」(Freedom)薬物依存、セクシュアルマイノリティ、HIVなど複数のスティグマを抱えることの脆弱性とそこから回復について						
44e(36)	「免疫力の低下を防ごう。リンパマッサージ(体験)と無煙社会(実現)とエイズと結核とがん(乳がん)の謎」(SKG & ATAC in NARA) 免疫力を鍛えよう。リンパマッサージ(体験)と無煙社会(実現)とエイズと結核とがん(乳がん)の謎						
35(63)	「生徒の心を開き出し、人生が輝く3つの事例」(精華学園高校 町田学習センター/心理カウンセラー 椎名雄一)生徒を不登校にさせるメカニズムから生徒の心の声を開き出す方法、そしてその状態を活用し、人生を輝かせることができた3つの事例を紹介						
36(63)	「HIV検査、今とこれから」(廣瀬かおり(京都市)、川畑裕也(大阪府)、中瀬克己(岡山大学)) HIV検査に多様な場に関わる演者が、HIV検査を通して見えるエイズの今とこれからについてお話します。						
38(63)	「男同士で結婚式を挙げて11年～変わった事、変わらない事」(そう&カッシー) 2004年に名古屋のNLGRで結婚式を挙げたゲイカップルが平凡な日常と、同性婚の制度がないことで困っていることをお話します。						
44b(36)	展示						
44c(36)	「ピア・エデュケーション！みんなで話そう(・V・)学校で教えてくれないエイズのこと」(青年赤十字奉仕団) 若者だけのリラックスした空間で、クイズやグループワークを通して、性感染症の予防に必要な知識とスキルを楽しく学びます。						
44d(36)	「ピア・エデュケーション！みんなで話そう(・V・)学校で教えてくれないエイズのこと」(青年赤十字奉仕団) 若者だけのリラックスした空間で、クイズやグループワークを通して、性感染症の予防に必要な知識とスキルを楽しく学びます。						
44d(36)	「感染17年の振り返りとこれから」(HIVポジティブ 洪久夫&真宗僧 古川潤哉) 洪久夫の人生とあなたの人生をライフラインとしてグラフに描きつつ、生活保護の引き下げで今の生活が安定しているかを語ります。						
臨光館3階	11:30~15:00 「HIV抗体即日検査(無料・匿名)」(京都市保健医療課) 自分のため、愛する人のために、今、一歩を踏み出しませんか？ 無料、匿名でお名前をお聞きすることはありません。プライバシーは堅く守られますので安心してお受けください。						

1. 閉会イベント  
AIDS文化フォーラム 横浜から全国へ～京都開催5回の振り返り。  
(AIDS文化フォーラムin横浜 岩室紳也)  
2. 閉会宣言  
(運営委員)

- 共に生きる
- 予防
- 文化
- セクシュアリティー
- 教育
- 保健・医療・福祉
- 若者

同志社大学 尋真館

